

大都会で“やぶき”をPR！

“やぶき”の魅力を首都圏へ向けてPRー。

昨年暮れに東京都内の2カ所で開催された産品販売・交流事業で、東京のみなさんに我が矢吹町の魅力を強烈にアピールしてきました。

町では、今後もこうしたイベントに積極的に出店し、矢吹町の名を大いにPRしていきます。

12月20日

池袋：サンシャインシティワールド 「ふくしま大交流フェア」

ふるさと福島に思いを寄せる人々や福島に興味のある方へ、福島の観光・産品・文化などを丸ごと体感し、県民との交流を深めることを目的に、福島県が主催して開催された「福島大交流フェア」。今年3回目を迎えるこのイベントに我が矢吹町が初参加しました。

矢吹町ブースでは、フルーツマト・りんご（こうみつ）・さわやかなづけ・グーズベリージャム・エゴマ油などを販売。また地酒の試飲も行いましたが、どの商品も大人気。売行きはまさしく“絶好調”でした。



12月21日

東京駅八重洲口： 福島県八重洲観光交流館 「ふるさと矢吹フェア」

昨年7月、福島県の観光情報の発信と首都圏在住者との交流を目的に、JR東京駅八重洲口近くにオープンした「福島県八重洲観光交流館」。この日は同会場を貸し切り、前日の「ふくしま大交流フェア」に引き続き産品の販売・町情報の発信・交流を行いました。

前日販売した品目のほかに、ホウレンソウやシイタケなどの野菜、そして地酒の販売も加わり、前日にも増して大盛況。都会の方々に、大いに“やぶき”の魅力をPRできた一日となりました。



矢吹産品、都心でも大好評！